

組付作業手順



作業中のケガ・ヤケド

※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

① 「フロントパイプの仮組付」

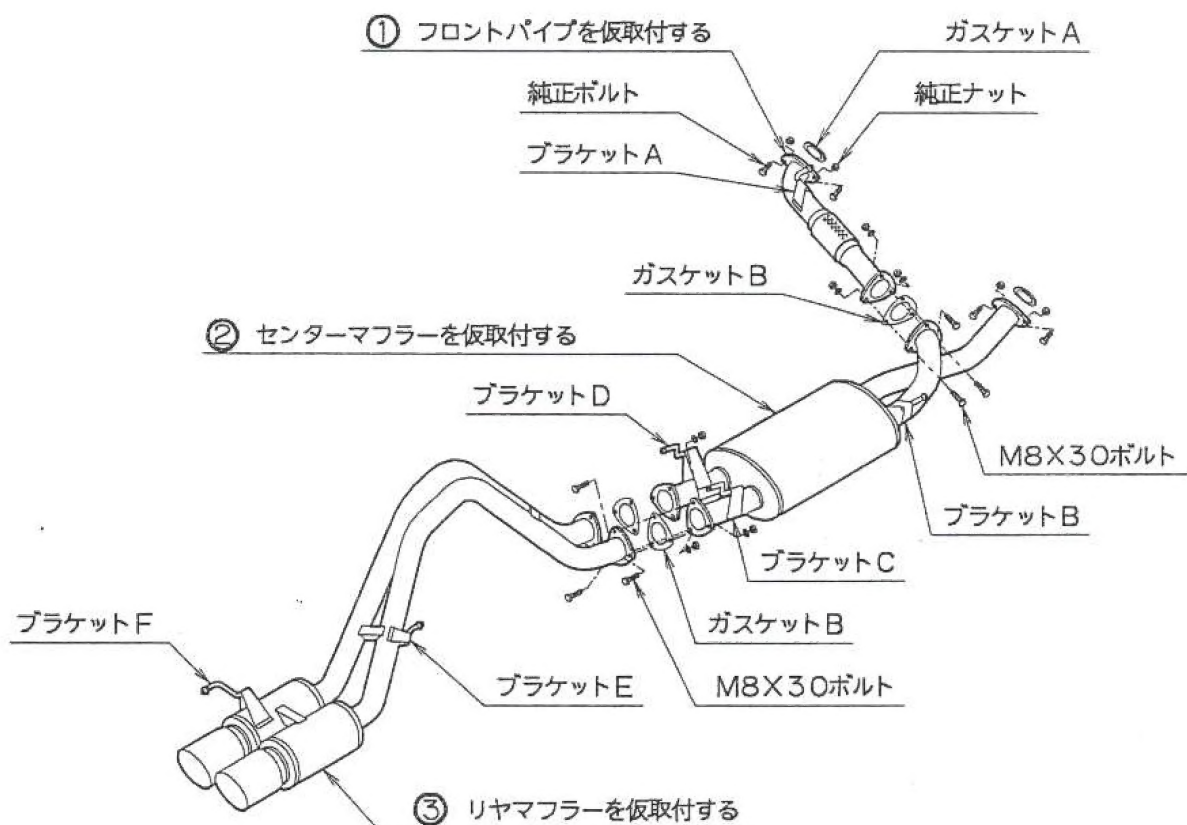
- ・フロントパイプ前部の取付ブラケット A を純正ラバーステーに通してください。
- ・フロントパイプ前部のフランジと、触媒後部フランジとの間に付属のガスケット A を挿んで純正ボルト、純正ナットで仮締付けしておいてください。

お願い 吊り下げ用ラバーステー、ボルト、ナットは純正品を再使用してください。

② 「センターマフラーの仮組付」

- ・センターマフラーの前部、後部の取付ブラケット B、C、D を純正ラバーステーに通してください。
- ・センターマフラー前部フランジ（楕円）と触媒後部のフランジとの間に付属のガスケット A を挿んで純正ボルト、純正ナットで仮締付けしておいてください。
- ・センターマフラー前部フランジ（三角）とフロントパイプ後部フランジとの間に付属のガスケット B を挿んで、M8×30 を通して反対側からスプリングワッシャー、ナットで仮締付けしておいてください。

お願い 吊り下げ用ラバーステー、ボルト、ナットは純正品を再使用してください。



組付作業手順



作業中のケガ・ヤケド

*文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

③ 「リヤマフラーの仮組付け」

- ・リヤマフラー前部フランジ側を自動車の後方からリヤアクスル上側の空間に通してください。
- ・リヤマフラー中間部、後部の取付ブラケットE、Fを純正ラバーステータに通してください。
- ・リヤマフラー前部フランジとセンターマフラー後部フランジとの間に付属のガスケットBを挿んでM8×30を通し、反対側からスプリングワッシャー、ナットで仮締付けしておいてください。(左右)

お願い 吊り下げ用ラバーステータは純正品を再使用してください。

④ 「全体の本組付」

- ・フロントパイプ、センターマフラー及びリヤマフラーの位置関係や自動車の床、クロスメンバー、シャーシ、その他の周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら、仮締付けしてあったボルトとナットを自動車の前側から順に下記の指定のトルクで締付けてください。

締付けトルク M8 24.5~34.3N・m(2.5~3.5Kgf/m)

M10 39.2~49.0N・m(4.0~5.0Kgf/m)

- ・テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合があったら最初から締めなおしてください。
- ・クリアランス不足を放置すると異常な音がでたり、樹脂バンパーの場合、熱で溶けることがあります。

⑤ 「装着状態の確認」

- ・全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すぶって各部のクリアランスを確認してください。
- ・エンジンを開始して暖機運転し、約2,500回転にして各フランジからの排気もれ、各部の異常音を点検してください。
- ・試運転して再度、各フランジからの排気もれ、各部の異常音を点検してください。
- ・以上の項目に異常があったら、面倒でも最初から装着をやり直してください。

以上で弊社マフラーの装着が完了しました。もう一度 本取扱説明書をよく読んで、安全で快適なドライブをお楽しみください。

◇製造・発売元

◇所在地

株式会社 マツショウ

〒340-0002

埼玉県草加市青柳8丁目64番地2号

TEL 048(935)3637 FAX 048(931)2242

◇取扱説明書 番号

◇初版作成年月日

GD-080

2003.09.03